



THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS

WEEKLY BULLETIN

四つのテスト

- I. 真実かどうか
- II. みんなに公平か
- III. 好意と友情を深めるか
- IV. みんなのためになるかどうか

□会長／川村 都孝 □副会長／望月 威男
 □幹事／牧野 新顕 □副幹事／久保田 美弘
 例会日：毎週月曜日 18:00～19:00
 例会場：静岡グランドホテル中島屋
 事務所：静岡市葵区伝馬町9-3 / TEL 054-254-5611

2009-2010年度RI会長 ジョン・ケニー「ロータリーの未来はあなたの手に」

平成22年1月25日(月)

No.953
第1025回 例会

ホームページ
アクセス数
2010.1.26
8105
2010.1.19
8050

ゲスト

今回ゲストはありませんでした。

♪ 本日のロータリーソング：「手に手つないで」 ● ソングリーダー：高橋 義孝 会員

川村都孝会長の時間



1月はロータリー理解推進月間です。会員がロータリーについての理解を深め、地域社会の人達にもロータリーのことをよりよく知ってもらおうというものです。今日はクラブフォーラム「半期を振り返って」で、各委員長さんに報告してもらいますので、先ず、自分の所属する委員会が、この半期でどう活動したのか、あるいはしなかったのか、ということを確認して下半期の活動をして欲しいと思います。

さて、理事会においてはCLP導入から3年目を迎え、この2年を振り返って、クラブの運営、継続事業等について、見直しや改善が必要かどうかを検討してきました。その結果、昨年一応の結論を得。理事会決定しましたのでご報告します。検討事項として私が示したのは次の4項目です。

1. 組織割(委員会編成)を見直す必要があるかどうか。
2. 常任委員会のあり方をどうしていけばいいか。
3. 継続事業の位置づけをどうしたらいいか。
4. 会員維持と会員増強について。

このうち1については、現段階では特に見直す必要はないとのことでした。2については、少しニュアンスが異なりますが、全委員長が集まって親睦を年数回やろう、ということになりました。そして3については、具体的な3事業について検討し、新世代委員会担当の「静岡中央RC杯少年ラグビー大会」は、対外的にアピールできるものであり、2019年にはワールドカップの日本開催ということもあるので、枠を現在の小学生だけでなく、中学生まで広げ、期限を定めずに自動継続していくことにしました。また、静岡サレジオ学園の「高校生職場体験学習」については、いい事業である反面、特定の会員に負担をかけることから、単年度主義をとり、各期の新世代委員会の判断に任せることにしました。もうひとつ、タイ、バーンロムサイへの支援ですが、国際奉仕として当クラブが行っている唯一の継続事業ですので、25周年までは当面継続し、その時点でどうするか考えようということになりました。最後4は、会員維持には親睦が大事だということ、そして会員増強のため、今年度は、理事・役員全員が実質的に会員増強委員になる、という決定をしました。こういう厳しい時期であり、増強は難しいことですが、理事・役員をはじめ、会員の皆さんも、増強には普段から心掛けていただきたいと思います。

以上、理事会での検討結果をもって私の「半期を振り返って」の活動報告とさせていただきます。

幹事報告 牧野 幹事

1. ポールハリスフェロー表彰(渡会会員、是永会員)
2. マルチポールハリスフェロー表彰(寺尾会員・竹下会員)



スマイル報告 川嶋 秀史 会員

■会員からのスマイル/2名 総額/3,000円

太田会員……遅れ馳せ乍今年もよろしくお願ひします。
 小澤会員……1/22(金)静岡県警察の年頭視閲式に出席致しました。

静岡中央ロータリークラブ週報

クラブ会報委員会 / 是永 俊晴・宮崎 允夫・吉川 正宏・高橋 義孝・田邊 欣弘

ホームページ <http://www15.ocn.ne.jp/~srcr2620/> メールアドレス srcr2620@leaf.ocn.ne.jp